

作業所内部紹介!

三和福祉作業所の玄関は、利用者の皆さんがゆったり出入りできる広さで、スロープもあるバリアフリー作りです。天井が高く開放感があります。玄関からすぐに生活介護の皆さんの中活動のお部屋があり、冬は床暖房で快適に過ごせます。



その隣に2室、就労継続支援B型の皆さんの広い作業室があり、奥には大きな木工室、さらに大きな食堂があります。広い食堂はいろいろな用途に使えるようステージもあります。調理室も広く、ここで調理実習も予定していますので楽しみです。



作業所隣には、大きなガラスハウスがあり、これから花の苗や野菜などを作りますのでご期待下さい。今後、作業所の皆さんや職員も地域の皆様と交流する機会が多くなりますので、よろしくお願い申し上げます。



市原市障がい者スポーツ大会

10月3日当日は晴天に恵まれ、競技に参加する事が出来ました。午前は「バーチャルスイカ割り」で競技が始まり、「パン食い競争」などに参加しました。利用者さんは出場する競技に真剣に取り組み、見てる側も「がんばれー!!」と大きな声援を送っていました。午前の競技が終わると楽しい昼食です。昼食はボリューム満点のお弁当に下駄で、みんな満足そうでした。9競技を無事行い、利用者の中には「頑張ったので、ちょっと疲れた」と、笑みを浮かべながら言う人もいました。多くのボランティアの協力のもと、楽しい一日を過ごす事が出来ました。



手をつなぐスポーツのつどい 吉田さん池田さん表彰!!



11月5日に行われたスポーツのつどい。大会前に絵の募集があり、絵を描く事が好きで得意な吉田隆さんと池田崇嘉さんに応募して頂いたところ、なんと嬉しい事にお二人とも入賞することができました。池田さんは努力賞を吉田さんは最優秀賞を頂きプログラムの表紙を飾る素晴らしい結果となりました。(パチパチ)

競技ではみんなハチマキをつけてグラウンドに向かうとパン食い競争やリレーなど一生懸命に走っていました。また来年も元気に走りましょうね!

吉沢学園作業紹介

林産班



林産班では、『にく丸・ろく丸』という2種類の椎茸を作っています。収穫した椎茸は、生椎茸として販売するのは勿論のこと、調理がし易いように「スライス」として、また、そのまま使えるように「丸なり」として、2種類の乾燥椎茸を作っています。数に限りがございますが、是非ご賞味ください。

146

園芸班



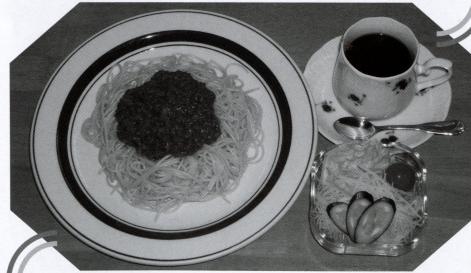
園芸班では1年を通して様々な花作りに取り組んでいます。園芸班の利用者さん達が毎日欠かさず水やりをしてくれるおかげで、今年度も素敵な花がたくさん咲きました。栽培した花は学園内の花壇に植えたり、ショップへ出荷しています。これからも吉沢学園が花でいっぱいになるように、精一杯努力していきたいと思います。

販売活動の紹介



吉沢学園では、各作業班で作った生産品を牛久にある「福祉ショップ&喫茶もみの木」に出荷しています。また、11月28日に市原市勤労会館にて行われた市原市福祉まつり、2月に富津ジャスコにて行われた手をつなぐ作品展などにも参加しており、生産品を販売しております。毎年、たくさんの人々に来場していただき生産品を手にしています。これからも良い生産品を提供しつつ新しい商品開発にも力を注いでいきたいと思っております。

福祉ショップ&喫茶もみの木



今年も春に向け喫茶は新メニューをご用意しました。新メニューは今までにありそうでなかった“スパゲティーミートソース”でコクのあるミートソースが味の決めです。デザートもご用意。新作は“杏仁豆腐”でカロリーがひかれになっていますので何個でも食べられそう。ショップの方も野菜をはじめ、最近ではかわいい手芸品も多くなっています。みなさん!暖かくなってきましたので、散歩をしながらちょっと寄ってみてはいかがでしょう?

就労継続支援B型ジョブハウスもみの木

平成22年5月より、稲作・製パン・カフェで利用者さん10名と職員3名で活動しております。

パン班は6名の利用者さんと職員1名でパンやラスク作りを行っています。6月からは毎週木曜日に近くの老人ホームでパンの販売が始まり、おかげさまで売り上げも順調に伸びています。また、小湊ラスクの販売も順調なスタートでラスクの評判もネットで取り上げられるほどになっています。これからもスタッフ一同頑張って仕事に励んでまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。

